



2月 ほなな組だより

尚徳福社会 末長こぐま保育園

朝晩と冷たい風が吹き、冬の寒さを肌で感じるようになりました。気温が低くても子どもたちは元気いっぱい。天気の良い日は公園や園庭で体を動かすことを楽しんでいます。

1月28日(土)は、懇談会、親子で遊ぼうふれあい会へのご参加ありがとうございました。子ども達の4月からの成長や、保育園で楽しんでいることを知っていただけたかと思えます。また、保護者の方からのお話を聞くことができ、ご家庭の様子を知る良い機会となりました。今後も何かご意見がありましたらいつでもお知らせください。



「鼻水出たよ～」

保育者が「お鼻拭こうね」と声を掛けティッシュで拭く、ということを繰り返していくうちに子どもの方から「お鼻出たよ～」と教えてくれるようになってきています。先日は、外遊び中に「〇〇ちゃん、お鼻出てるよ！」と慌てて教えに来てくれた子も！自分だけでなくお友だちの様子も気にかけてくれる、しっかり者のほなな組さんでした。

中には自分でティッシュを取って拭こうとする姿も見られます。自分のことを自分でやってみようとする気持ちの芽生えを受け止め、手の届くところにティッシュと鏡を設置して、保育室では顔を見ながら自分で拭けるようにしました。

ごっこあそび

日頃から楽しんでいる「おおきなかぶ」「もりのおふろ」のお話がごっこあそびに発展しています。保育者がかぶになって手を伸ばすと「うんとこしょ～」と引っ張る子。なかなか抜けないと、お友だちも集まってきて口々にかけ声をかけながら引っ張り合って楽しんでいます。また、タイヤをお風呂に見立てて「ごしごし、しゅっしゅ♪」と子ども同士で体を洗う真似もしています。

お友だちと一緒にイメージを膨らませ、関わり合う喜びを感じられるよう、保育者も一緒に楽しんでいます。

是非、おうちでお気に入りのお話も教えてくださいね♪



動くのって楽しいな♪

走ったりボールを投げたりと体を動かすことが大好きな子ども達ですが、平らな地面だけでなく凹凸のある場所をよじ登る、飛び降りる、ぶら下がるといった遊びもダイナミックに楽しんでいます。

園庭や屋上でタイヤを長く並べると、その上を「よいしょ！」とふらつきながらも渡っていき、手足で体を支えながらも転ばずに進む姿に逞しさを感じます。また、鉄棒では一人がぶら下がると「ぼくもできるよ!」「わたしも見て!」と言うように3人、4人と並んでぶら下がって見せてくれます。

体幹を使うこと・腕で体重を支えることは、手先の器用さにも繋がっていきます。これからも様々な遊びで楽しみながら体を鍛えていけたらと思います。